

2025 年 7 月 14 日

各位

会 社 名 マテリアルグループ株式会社
代 表 者 名 代表取締役 CEO 青 崎 曹
(コード番号：156A 東証グロース市場)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 吉 田 和 樹

当社グループの事例のご紹介

個人投資家の皆様に向けた IR 活動の一環として、当社グループの事業内容や取り組みへのご理解をより深めていただくため、今回は当社子会社マテリアルならびにマテリアルリンクスの事例をご紹介します。

当社グループは、クライアントや協業パートナーと密接に連携しながら、PR 発想に基づくプランニング力、メディア等への露出を実現するエグゼキューション力を活かしたソリューションを提供しています。

本リリースでは、当社グループがどのようにクライアントの課題解決や社会との関係構築を支援しているのか、またその中でどのような強みを発揮しているのかについて、具体的な事例を通じてお伝えいたします。

今後も当グループは、多様な業種・業態のクライアントとともに、事業課題の解決・社会との関係性の強化や社会課題の解決に取り組んでまいります。

■動画による直近の事例のご紹介

掲載先 URL : <https://youtu.be/FW3y6H87LxY>

■動画で紹介している事例について

日産サクラ×ゆずコラボ『YUZU ARENA TOUR 2024-2025 図鑑』協賛 PR

クライアント：日産自動車株式会社／事例ページ : <https://materialpr.jp/works/view/96/>

半年間のコラボ企画の PR パートナーとして、各地域のニュースレター配信や多様な切り口の創出など、露出イメージから逆算した情報設計を行ったことで、516 件のメディア露出を獲得しました。

人生最高のプリングルズレストラン

クライアント：日本ケロッグ合同会社／事例ページ : <https://materialpr.jp/works/view/90/>

新フレーバーの魅力を伝えるため、“体験型レストラン”をテーマにしたポップアップイベントを開催。イベント初日に 100 名以上の行列を記録し、テレビ 5 番組でのメディア露出を獲得しました。

『BIONIA』初の「TikTok Shop」ショッピング LIVE 配信の支援

クライアント：キューサイ株式会社／事例ページ：<https://materiallinks.jp/works/250714>

同社が展開するコスメシリーズ「BIONIA」の「TikTok Shop」ショッピング LIVE 配信の戦略立案から実行までを構築し、LIVE 配信中に完売するなど、大きな反響を呼びました。

47 都道府県！オートミールごはん おにぎり選手権

クライアント：日本ケロッグ合同会社／事例ページ：<https://materialpr.jp/works/view/53/>

全国 47 都道府県のご当地食材を活かしたオートミールのおにぎりレシピの PR 施策を実施。メディア発表会には 40 以上の媒体を誘致し、ソーシャルメディア上で 1,500 万インプレッションを獲得しました。

「どう思う？部活ヘア」ショートドラマ制作・広告運用

クライアント：株式会社マンダム／事例ページ：<https://materialpr.jp/works/view/89/>

「どう思う？部活ヘア」の認知を広め、髪型に関する活発な議論を創出しました。ショートドラマでは親和性の高いキャストとストーリーで、ソーシャルメディア上で合計 110 万再生、2.5 万いいねを獲得しました。

「凹メシプロジェクト」

クライアント：株式会社 Mizkan

事例ページ：<https://materialpr.jp/works/view/57/> / <https://materialpr.jp/works/view/58/>

こころと健康の支えと若年層との関係強化を目指し、統合的な PR を展開。イベントの総来店者は 6,000 名以上、参加者の平均 98%が「元気が出た」と回答したほか、「あそべる凹メシ食堂」の TikTok 関連動画が約 800 万回再生されるなど、大きな成果を上げました。

「QBB これもいいキッチン」試食会

クライアント：六甲バター株式会社／事例ページ：<https://materialpr.jp/works/view/91/>

大阪・関西万博で提供するメニューの試食会を開催し、商品認知と企業の CSV（Creating Shared Value）活動浸透を目指しました。22 媒体が参加し 195 件の露出を獲得、企業の CSV 活動に触れた質の高い記事化に成功しました。

■マテリアルグループについて

マテリアルグループは、あらゆるビジネスのコミュニケーションを総合的に支援する専門事業集団です。クライアントの事業課題をともに解決し、社会との関係性を強化するパートナーとしてクライアントの成功に寄与します。「Switch to Red.（個性に情熱を灯し、価値観や常識を変え、世界を熱くする）」をビジョンに掲げ、「すべての個性に情熱を灯し、可能性を最大化する」ことをミッションに、異なる得意領域を持つ各社が集い、ブランドとステークホルダーの望ましい関係を構築するあらゆるコミュニケーション事業を展開しています。

会社概要

名称	マテリアルグループ株式会社
URL	https://materialgroup.jp/
設立	2014 年 08 月 18 日
代表者	代表取締役 CEO 青崎 曹
証券コード	156A
上場市場	東京証券所グロース市場
所在地	東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 35 階
事業内容	グループ事業の経営方針策定および経営管理

本件に対するお問い合わせ先

マテリアルグループ株式会社／IR 担当

Mail : ir@materialpr.jp

以上